



平成28年5月12日

各位

会社名 株式会社 博報堂DYホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 戸田 裕一
 (コード番号 2433 東証第一部)
 問合せ先 I R 部長 八木 聡
 (TEL 03-6441-9033)

平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結) 参考資料

本日公表しました平成28年3月期 決算短信の主要な点につきまして以下の通りまとめましたので、参考資料とさせていただきます。

記

1. 連結損益計算書 要約 (平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(単位：百万円)

	平成27年3月期 (実績)	平成28年3月期 (実績)	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	1,131,064	1,215,250	84,185	7.4%
売上総利益	205,867	232,498	26,631	12.9%
(売上総利益率)	(18.2%)	(19.1%)	(+0.9%)	
販売管理費	169,045	187,503	18,458	10.9%
営業利益	36,821	44,994	8,173	22.2%
(オペレーティング・マージン)	(17.9%)	(19.4%)	(+1.5%)	
営業外損益	2,083	2,500	417	
経常利益	38,904	47,495	8,590	22.1%
特別損益	19	△ 1,243	△ 1,263	
税引前利益	38,924	46,251	7,327	18.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	19,879	28,531	8,652	43.5%

(オペレーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

1株当たり配当金	15.0円	18.0円	3.0円
----------	-------	-------	------

当連結会計年度の日本経済は、輸出・生産面において中国経済の成長鈍化の影響が見られたものの、雇用環境が着実に改善し、企業収益が高い水準を維持するなど、緩やかな回復基調にありました。しかし、第4四半期以降は、年初来の金融市場の混乱が個人・企業の景況感を下押しし、国内経済の先行き不透明感が強い状況となりました。一方、国内広告市場(注1)については、第2四半期までは前年同期を2%程度上回る水準でしたが、第3四半期以降は4%以上の伸びとなるなど、着実な市場の伸長がみられております。

このような環境下、当社グループは、平成31年3月期を最終年度とする中期経営計画に則り、積極的な事業展開を継続してまいりました。この結果、売上高は1兆2,152億50百万円と前年同期比7.4%の増収となりました。

当連結会計年度の売上高を種目別に見ますと、4マスメディアでは、上期は前年同期を下回ったものの、下期に入りテレビが回復しました。その結果、4マスメディア取引合計は前年同期を上回りました。また、4マ

スメディア以外では、インターネットメディアを中心に好調に推移し、4マスメディア以外取引合計も前年同期を上回りました。

一方、売上高を得意先業種別に見ますと、幅広い業種で前年同期を上回っておりますが、主な増加業種としましては、「流通・小売業」「情報・通信」「交通・レジャー」、また、主な減少業種としましては、「自動車・関連品」「家電・AV機器」「教育・医療サービス・宗教」となっております。(注2)

売上総利益に関しては、新規連結子会社の取込みおよび当社グループ全体での収益性向上のための様々な取り組みを継続した結果、前年同期より266億31百万円増加し、2,324億98百万円(同12.9%増加)となりました。販売費及び一般管理費は、中期経営計画に沿ったM&Aなどによる体制強化および戦略的な費用投下を進めつつ、販管費コントロールを継続し、費用の増加を抑制した結果、10.9%の増加で売上総利益の伸びを下回り、その結果、営業利益は449億94百万円(同22.2%増加)、経常利益は474億95百万円(同22.1%増加)と、いずれも増益となり、昨年度に続き過去最高益を更新しました。

これに特別利益の11億42百万円及び特別損失の23億86百万円を加味した税金等調整前当期純利益は462億51百万円(同18.8%増加)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は285億31百万円(同43.5%増加)となりました。

(注1)「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。

(注2) 当社の社内管理上の区分と集計によります。

2. 連結貸借対照表 要約 (平成28年3月31日)

(単位：百万円)

	平成27年3月末		平成28年3月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)
流動資産	473,844	74.8%	498,308	73.4%	24,463	5.2%
固定資産	160,059	25.2%	180,224	26.6%	20,164	12.6%
資産合計	633,904	100.0%	678,532	100.0%	44,628	7.0%
流動負債	321,299	50.7%	352,961	52.0%	31,662	9.9%
固定負債	29,875	4.7%	31,539	4.7%	1,664	5.6%
負債合計	351,175	55.4%	384,501	56.7%	33,326	9.5%
株主資本	224,550	35.5%	245,637	36.2%	21,086	9.4%
その他の包括利益累計額	39,026	6.1%	27,520	4.0%	△ 11,505	-29.5%
新株予約権	197	0.0%	223	0.0%	25	13.0%
非支配株主持分	18,954	3.0%	20,648	3.1%	1,694	8.9%
純資産合計	282,729	44.6%	294,031	43.3%	11,301	4.0%
負債純資産合計	633,904	100.0%	678,532	100.0%	44,628	7.0%

3. 通期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

平成29年3月期の連結業績見通しについては、以下の通りといたします。

（単位：百万円）

	上期			下期			通期		
	平成29年3月期	前年同期比		平成29年3月期	前年同期比		平成29年3月期	前年同期比	
	見通し	増減額	(%)	見通し	増減額	(%)	見通し	増減額	(%)
売上高	584,900	37,710	6.9%	686,100	18,039	2.7%	1,271,000	55,749	4.6%
営業利益	17,300	959	5.9%	29,200	545	1.9%	46,500	1,505	3.3%
経常利益	17,950	170	1.0%	29,750	34	0.1%	47,700	204	0.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,850	△414	-4.0%	16,550	△1,717	-9.4%	26,400	△2,131	-7.5%
(M&A・レーティング・マージン)	(15.2%)	(-0.5%)		(21.9%)	(-0.4%)		(18.8%)	(-0.6%)	

(M&A・レーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

上記の連結業績見通しにつきましては、以下のような考え方で作成しております。

◎ マクロ環境：国内広告市場の伸びは、+2%前後

平成29年3月期の国内広告市場は、経済の先行きに不透明感はあるものの、企業のマーケティング活動の活発化につながる各種トピックスがあり、+2%前後の伸びを期待しております。また、海外広告市場は中華圏の伸びがやや鈍化するものの、市場全体としては国内よりも高い伸びが見込まれます。

◎ 売上高：1兆2,710億円、前年同期比 +4.6%

このような環境の中、戦略を着実に実行し、広告市場の伸びを上回る成長、シェア向上を目指してまいります。

◎ 営業利益：465億円、前年同期比 +3.3%

売上総利益につきましては、高い売上総利益率水準を維持し、前期期中に実施しましたM&Aが通期で寄与してくることから、売上高の伸びを上回る売上総利益の伸びを目指してまいります。また、販売費及び一般管理費につきましては、費用の効率化に努めるものの、M&Aに関わるのれん償却額の増加や将来を見据えた戦略的な費用投下に加え、企業年金の運用利回り低下や割引率の引き下げなどにより、退職給付費用が増加するため、費用の増加率が売上総利益の伸びを上回る見通しでございます。その結果、通期の営業利益は前年同期比+3.3%の465億円の見通しでございます。

なお、中期経営計画の最重要経営指標であるのれん償却前営業利益は498億円の見通しでございます。

◎ 経常利益：477億円、前年同期比 +0.4%

受取配当金、持分法による投資利益など営業外損益を加えました経常利益は、477億円、前年同期比+0.4%の見通しでございます。

◎ 親会社株主に帰属する当期純利益：264億円、前年同期比 -7.5%

現時点で、大きな特別損益は見込んでおりません。しかしながら、前年同期にごございました法人税等を押し下げる要因が無くなるため、親会社株主に帰属する当期純利益は、264億円、前年同期比-7.5%と減益の見通しでございます。

なお、1株当たりの配当金につきましては、安定配当の考え方を基本としておりますが、業績の動向などを総合的に勘案し、平成28年3月期の年間18円から6円増配し、年間24円の予定でございます。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上